

文教警察企業常任委員会資料

(補正関係)

令和4年3月3日(木)

宮崎県警察本部

目 次

1 議案

【議案第38号】

令和3年度宮崎県一般会計補正予算（第19号）・・・・・・・・・・資料1参照

〔令和3年度2月補正歳出予算説明資料 P463～P470〕

2 その他報告事項

令和3年中の交通事故情勢と取組について・・・・・・・・・・資料2参照

文教警察企業 常任委員会 資料	令和3年度2月補正予算について	令和4年3月3日(木) 宮崎県警察本部
-----------------------	-----------------	------------------------

1 2月補正予算の概要

(単位：千円)

補正前の予算	補正予算額	補正後の予算額
27,448,773	▲1,050,289	26,398,484

※ 恩給及び退職年金費を除く

2 事項別補正予算額と主な補正事業

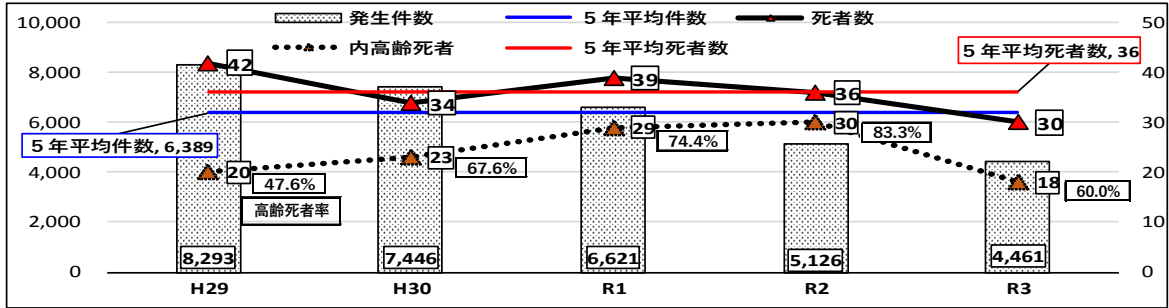
(単位：千円)

会計、科目、事項	補正前	補正額	補正後
(会計)一般会計	27,448,773	▲1,050,289	26,398,484
(款)警察費	27,448,773	▲1,050,289	26,398,484
(項)警察管理費	23,886,734	▲677,769	23,208,965
(目)公安委員会費	13,819	▲2,983	10,836
(事項)委員報酬	6,816	▲720	6,096
(事項)委員会運営費	7,003	▲2,263	4,740
(目)警察本部費	21,639,078	▲602,622	21,036,456
(事項)職員費	18,704,124	▲458,449	18,245,675
(事項)運営費	2,934,954	▲144,173	2,790,781
・会計年度任用職員雇用報酬	163,639	▲27,478	
・退職手当	1,402,815	▲61,036	
・駐在所等協力家族報償費、駐在所等接遇費、交番等接遇費	72,750	▲26,500	
(目)装備費	389,467	▲23,336	366,131
(事項)装備費	389,467	▲23,336	366,131
・警察活動用車両維持費	261,119	▲16,487	
(目)警察施設費	992,926	▲393	992,533
(事項)警察施設費	992,926	▲393	992,533
・警察庁舎及び宿舍維持管理費	14,884	▲330	
(目)運転免許費	851,444	▲48,435	803,009
(事項)運転免許費	851,444	▲48,435	803,009
・道路交通法に伴う講習体制整備事業費	323,396	▲16,767	
・その他運転免許試験及び運転免許事務関係等経費	159,934	▲20,649	
(項)警察活動費	3,562,039	▲372,520	3,189,519
(目)警察活動費	3,562,039	▲372,520	3,189,519
(事項)一般活動費	1,719,597	▲237,644	1,481,953
・警察電話専用料等警察電話通信費	132,937	▲19,220	
・警衛警備対策事業	85,552	▲80,390	
・OSS(ワンストップサービス)システムの運営事業	61,034	▲21,340	
・その他警察活動経費等	517,182	▲79,161	
(事項)交通安全施設維持費	474,984	▲13,984	461,000
(事項)交通安全施設整備事業費	1,367,458	▲120,892	1,246,566
・交通管制及び信号機改良等整備費	469,819	▲63,607	
・信号機新設、道路標識及び道路標示等整備費	645,901	3,495	
・円滑化対策事業費	112,731	▲27,579	
・コンクリート製信号機柱の鋼管柱化	66,401	▲33,201	

文教警察企業 常任委員会 資料	令和3年中の交通事故情勢と取組について	令和4年3月3日(木) 宮崎県警察本部
-----------------------	---------------------	------------------------

1 交通事故の発生状況

(1) 過去5年間の発生件数等の推移



(2) 人口10万人あたりの交通事故死者数の推移と全国順位

宮崎県	R元	R2	R3
死者数	39	36	30
10万人あたり	3.61	3.36	2.80
全国ワースト順位	19	12	19

R3 ワースト 順位	都道府県	死者数	10万人 あたり	人口 (千人)
1	徳島県	32	4.45	720
2	山梨県	32	3.95	810
3	香川県	37	3.89	950
19	宮崎県	30	2.80	1,070

R3 ベスト 順位	都道府県	死者数	10万人 あたり	人口 (千人)
1	東京都	133	0.95	14,048
2	島根県	10	1.49	671
3	神奈川県	142	1.54	9,237

※全国平均～2.09人

(3) 高齢死者構成率の推移と全国順位

宮崎県	R元	R2	R3
高齢死者数	29	36	18
高齢死者 構成率	74.4%	83.3%	60.0%
全国ワースト順位	4	2	22

R3 ワースト 順位	都道府県	死者数	高齢 死者数	高齢死者 構成率
1	高知県	25	21	84.0%
2	秋田県	28	23	82.1%
3	長崎県	27	21	77.8%
22	宮崎県	30	18	60.0%

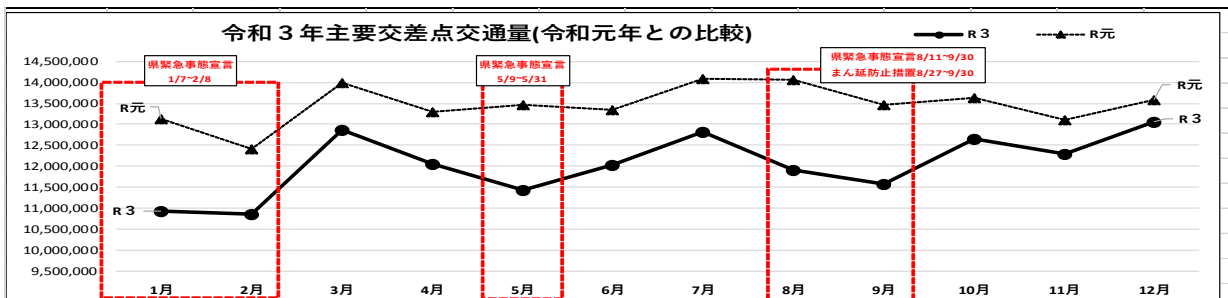
R3 ベスト 順位	都道府県	死者数	高齢 死者数	高齢死者 構成率
1	島根県	10	4	40.0%
2	沖縄県	26	11	42.3%
3	東京都	133	58	43.6%

※全国平均～57.7%

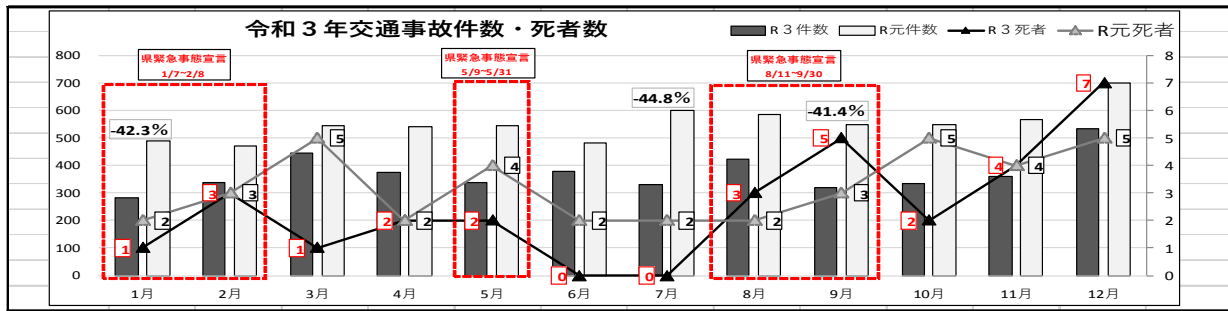
(4) 同規模県との比較

人口 同規模 県	死者数						高齢死者数					高齢死者率						
	H29	H30	R元	R2	R3	5年 平均	H29	H30	R元	R2	R3	5年 平均	H29	H30	R元	R2	R3	5年 平均
山形県	38	51	32	30	24	35.0	26	35	22	19	16	23.6	68.4%	68.6%	68.8%	63.3%	66.7%	67.2%
富山県	37	54	34	26	29	36.0	23	35	24	22	19	24.6	62.2%	64.8%	70.6%	84.6%	65.5%	69.5%
石川県	34	28	31	40	26	31.8	22	20	22	21	14	19.8	64.7%	71.4%	71.0%	52.5%	53.8%	62.7%
大分県	44	39	41	43	36	40.6	28	24	29	27	21	25.8	63.6%	61.5%	70.7%	62.8%	58.3%	63.4%
宮崎県	42	34	39	36	30	36.2	20	23	29	30	18	24.0	47.6%	67.6%	74.4%	83.3%	60.0%	66.6%

(5) 交通量の推移



(6) 令和3年と令和元年の交通事故件数比較



2 交通事故の主な特徴

(1) 人身事故 (4,461件)

- ア 脇見、安全不確認等が原因の事故が多い (3,287件 73.7%)
- イ 交差点及び交差点付近での事故が多い (2,182件 48.9%)
- ウ 朝夕の時間帯に事故が多い(7時～9時、16時～18時) (1,530件 34.3%)

(2) 死亡事故 (29件 30人)

- ア 高齢者が第一原因者となる事故が多い(歩行者含む) (29件中9件 31.0%)
- イ 脇見、安全不確認等が原因の事故が多い (29件中9件 31.0%)
- ウ 交差点及び交差点付近での事故が多い (29件中16件 55.2%)
- エ 歩行者の死者が多い (30人中14人 46.7%)
- オ 歩行中の死者の内、道路横断中が多い (14人中9人 64.3%)

3 主な取組

(1) 歩行者事故ゼロ対策

- ア 「歩行者事故ゼロの日」、「モデル横断歩道」の指定による広報啓発の強化
- イ 横断歩行者等妨害違反など重点違反の指導取締り強化
- ウ 歩行者用イエローカードによる指導警告の実施

(2) 高齢者の交通事故抑止対策

- ア 県社会福祉協議会等との連携協定締結による交通安全意識の普及促進
- イ 宮崎公立大学生と連携したオンラインによる高齢者サロンの実施
- ウ 高齢運転者宅ローラー作戦の実施

(3) 通学路・生活道路における安全対策

- ア 通学路の合同点検の実施
- イ 地域の実態に即した交通規制の見直し
- ウ 道路管理者との連携によるスムーズ横断歩道の実証実験
- エ 可搬式速度違反自動取締り装置を活用した取締りの実施